



NPO法人 横浜スポーツアンドカルチャークラブ

■地域での活動の取組み

1986年に横浜本牧の地に「横浜スポーツクラブ」として発足し、今年の9月に33年を迎えました。クラブ設立当初からサッカーを主体に、地元横浜でのスポーツとカルチャー活動の指導やスポーツ交流の場を運営しています。2014年からはプロサッカーチーム“Y.S.C.C.”として、Jリーグに参戦し、現在6(年)シーズン目の戦いに挑んでいます。また2018年よりフットサルのプロリーグ(Fリーグ)にも参戦し、同一組織で2つのプロサッカーチームを抱えるのは、世界でも唯一無二のプロスポーツチームとなっています。

Y.S.C.C.選手たちは、本部事務所のある中区内での地域福祉活動にも取り組んでいます。毎月、イオン本牧店での

Jリーグ・Fリーグ“Y.S.C.C.”

ニッパツ三ツ沢競技場、平沼記念体育館をホームグラウンドに参戦しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。http://www.yfcc1986.net/soccer

障害者作業所製品(ポレボグッズ)販売会での支援や、中区社会福祉協議会や障害者団体が共催する地域イベント「ポレボまつり」、「障害者週間」大販売会でのグッズ販売など、障害がある方達とも一緒に活動しています。また中区内の寿地区では横浜市寿町健康福祉交流協会(旧寿町勤労者福祉協会)と連携して健康講座も行っており、昨年12月には脳トレなど簡単な体操講座を選手と一緒に取り組んだところです。

この他にもサッカーを生かした「障害」理解のためのブラインドサッカー教室、また地元警察署と地域住民のみなさんと協働で取り組む地域防犯活動に参加して、安全安心のまちづくりにも取り組んでいます。

遊びにきてね! なかふくまつり

11月30日(土) 13:00 ~ 16:00

今年も中区福祉保健活動拠点「なかふく」にて「なかふくまつり」が開催されます。

昨年は、こぶたの人形作りワークショップや、エコキャップ投げ、ハンドペインティングやポイントラリーにバルーンアートなどで楽しく過ごし、自主製作品や三陸特産品などの販売も行いました。

今年も、子どもから大人まで楽しめるよう、盛りだくさんの内容でみなさまのお越しをお待ちしています。



おふくろさん



～中区見守り活動推進事業見守り安心グッズ～

「おふくろさん」は、民生委員さんが行うひとり暮らし高齢者等の定期訪問のきっかけ作りのためのアイテムです。袋の中には、レスキューシートや懐中電灯などの災害時に役立つアイテムが入っています。

「おふくろさん」は、民生委員さん達が訪問するときに抱えている「なかなか話を聞いてもらえない」「手ぶらでは訪問しづらい」等の悩みがきっかけで誕生しました。継続して訪問できるように、地区社協と連携して追加グッズの購入支援も行っています。中区では、「おふくろさん」グッズの取組を通して見守りの輪が広がっています。



中区ボランティア入門講座 手話入門講座



【主催】

横浜市中区社会福祉協議会

手話ボランティアグループやなぎの会

初めて手話にふれる方にぴったりの講座です。 手話による表現を、歌を通じて楽しく学べます♪

開催日時 11月11日・18日・25日・12月2日
10:00 ~ 12:00 (4回連続講座・各月曜日)

会場 中区福祉保健活動拠点 なかふく
(産業貿易センタービル4階)

参加費 400円 (当日受付にてお支払ください。)

参加対象 定員 ボランティアに関心のある方 30名(先着順)



問い合わせ・お申し込み

電話、FAXまたはEメールにてお申込み
横浜市中区社会福祉協議会
(中区山下町2産業貿易センタービル4階)
TEL681-6664 / FAX641-6078
E-mail volunteer@nakasha.net



新しい 助成金制度が 始まりました!

中区社協では、令和元年度から「高齢者の見守りや交流活動」を行う団体に向けて新たな助成金制度をスタートしました。これは一人暮らし高齢者を対象とした食事会や茶話会などの活動費を支援するもので、今年区内の12団体に総額160万円の助成を行いました。

*助成条件など、詳しくは中区社協事務局までお問い合わせください。名称「高齢者福祉基金助成金」助成上限：10～25万円